

報道関係者 各位

新型インフルエンザ感染者の死亡について(152例目)

平成22年1月11日、広島県呉市より、「新型インフルエンザ患者の死亡について」別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

資料提供
平成22年1月11日
呉市新型インフルエンザ対策本部
電話：0823-25-3566

新型インフルエンザ患者の死亡について

平成22年1月10日(日)、呉市内において、新型インフルエンザに感染した方の死亡が確認されましたのでお知らせします。

お亡くなりになられた方のご冥福をお祈りします。

なお、報道に関しては、お亡くなりになられた方及びご家族のプライバシーに十分配慮していただきとともに、ご遺族並びに医療機関への取材はお控えくださいますようお願いいたします。

1 患者概要

- (1) 年齢・性別 市内在住の50歳代女性
- (2) 既往歴 婦人科疾患

2 死 因

出血性ショック

3 経 緯

- 12月26日
かぜ様症状が出現
市内医療機関へ受診。
- 1月1日
市内医療機関受診、入院(ICU)。インフルエンザ迅速検査 A(+), B(-)。
タミフル処方。人工呼吸器を装着。
- 1月5日
PCR検査により新型インフルエンザ(A/H1N1)を確認。
- 1月10日
20時23分 死亡

4 その他

- 本件は、呉市内1例目、広島県内3例目の死亡事例です。
- 報道機関のみなさまに、下記事項についての啓発をお願いします。

【インフルエンザを予防するために次のような注意が必要です】

- ・流水と石けんを手洗いを励行し、外出から帰ったときにはうがいをしましょう。
- ・睡眠をしっかりととり、偏食せずバランスのとれた食事をし、体力をつけましょう。
- ・咳エチケットを(咳・くしゃみの際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、周りの人から顔をそむけ使用後のティッシュは、すぐにふた付きのごみ箱に捨てる。また、症状のある人は、マスクを正しく着用し、感染防止に努める。)守りましょう。
- ・症状などからインフルエンザが疑われる場合は、医療機関(かかりつけ医)を受診しましょう。特に基礎疾患(腎臓疾患、心臓疾患、呼吸器疾患等)をお持ちの方や、妊婦、高齢者、乳幼児は合併症を起こしたり、重症化する恐れがありますので、事前にかかりつけの医師と相談しておきましょう。
- ・医療機関を受診する場合は、あらかじめ医療機関に電話連絡し、受診方法を確認してください。また、受診の際にはマスクを着用してください。